

「障がい者支援・えべつ21プラン」(案) 市民意見 募集結果について

(市民意見募集期間：令和2年12月25日から令和3年1月25日まで)

令和3年2月

江別市健康福祉部障がい福祉課障がい福祉係

江別市健康福祉部子育て支援室子育て支援課子ども家庭係

市民意見募集の結果概要

■意見の募集結果

募集期間	令和2年12月25日（金）から令和3年1月25日（月）まで
提出者数	2名
提出件数	6件

■意見の反映状況

区分	意見の反映状況	件数
A	意見を受けて案に反映したもの	0
B	案に意見の趣旨が既に盛り込まれているものと考えられるもの	0
C	案に反映していないが、計画の展開にあたって参考等とするもの	3
D	案に取り入れなかったもの	0
E	その他の意見	3
	合 計	6

■いただいたご意見の内容等（個人を特定できる内容が含まれている部分については一部要約していますが、提出いただきましたご意見は、できるかぎり原文のとおり掲載しております。）

○「障がい者支援・えべつ21プラン」（案）について

連番	意見の内容	市の考え方	区分
1	<p>私は学生時代、社会政策が専攻でした。学んだ中で「ノーマライゼーション」という概念があります。北欧諸国から始まった社会福祉をめぐる社会理念の一つで、障がい者も健常者と同様の生活ができるように支援すべきという考え方です。</p> <p>私の考えとしても障がい者と健常者とは、区別されることなく、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿であると考えます。</p> <p>そこで必要なのが障がい者が健常者とふれあう場の提供です。江別市としても積極的に、そうした企画・催しをおこない、行政として漸進的な姿勢を市民に対してしめす必要があると考えます。</p>	<p>当市におきましては、ご意見にありますノーマライゼーションの考え方に基づき、福祉政策を推進してきたところであります。</p> <p>本計画案におきましても、ノーマライゼーションの推進による理解と交流の拡大を基本目標の一つとしており、今後におきましても、ご意見を踏まえた施策展開を図ってまいりたいと考えております。</p>	C
2	<p>市民に対してパブリックコメントを行うのであれば策定に関するアンケートで問17に自由記載の欄がありますが、この項目をすべて記載してまとめた資料が必要です。</p>	<p>アンケート調査の自由記載欄の内容につきましては、「障がい福祉計画等策定に関するアンケート調査集計結果報告書」にて集約の上、公表することとしております。</p>	E

連番	意見の内容	市の考え方	区分
3	<p>アンケート項目についてですが、福祉の問題は多様なのでそれぞれの環境に置かれている個別の課題について把握できるように改善してください。 (抽象的で回答に迷ったところがありました)</p>	<p>アンケート調査項目の設問につきましては、その時々課題に沿った項目として、今回の計画では、成年後見制度等の課題について盛り込んだところです。 今後におきましても、いただいたご意見を踏まえつつ、課題の把握に努めてまいります。</p>	E
4	<p>計画を策定する際には障がい者団体の代表だけでなく、できるだけ多くの当事者参加をすすめていただけたらと思います。(アンケートだけでは切実さが伝わらないかと思います。)</p>	<p>計画の策定に当たりましては、策定委員会に参加いただく委員を公募したほか、障がい者団体等の皆様へのヒアリングやパブリックコメントを実施してきたところであります。 今後におきましても、より多くの皆様のご意見が反映されるよう、努めてまいります。</p>	E
5	<p>市内ではデイサービス事業所が増えているように思いますが、対して高校卒業後18歳以上の居場所(就労、グループホーム等)が少ないと思います。単にグループホームが少ない現実もありますが、例えば2級年金でB型就労ではグループホームができたとしても家賃、光熱費、食費となると生活が成り立たなく入りたくても入れない現実があります。 一般就労のサポートの充実、福祉就労の工賃の実態、グループホーム入居の経費について現状把握、対策についてご検討いただけたらと思います。</p>	<p>障がいのある方のニーズは常に変化しておりますことから、本計画案では、障害福祉サービスの充実を推進し、適切なサービスを提供できるような体制の整備を進めることとしております。 また、就労定着支援などを利用することにより、障がいのある方が一般就労を継続するためのサポート等の充実を図ることとしております。 いただいたご意見は、今後の障がい福祉施策を検討する上で参考にさせていただきます。</p>	C

連番	意見の内容	市の考え方	区分
6	<p>農福連携をすすめていくために必要なサポート体制（ジョブコーチなど）がすすんでいないことから推進にむけた取り組みに財源を確保してください。</p>	<p>本計画案では、障がいのある方が社会的・経済的に自立するために就労の確保や待遇の向上促進を進めております。</p> <p>また、障がいのある方が農業分野で就労するために、農業者との情報共有や研修等を実施することとしております。</p> <p>いただいたご意見は、今後の障がい福祉施策を検討する上で参考にさせていただきます。</p>	C